

令和6年度事業報告

事業の成果

当法人は障害を持つ人々が住み慣れた地域で安心して暮らし、地域の人々と共に、環境に配慮した農業や食文化、生活を守り、持続可能な地域社会の創造を目指しています。令和4年度より障害福祉サービス事業所（自立訓練（生活訓練））として、障がい者の経済的自立と、健康の回復のために農福連携事業（有機農業）に取り組み3年目となりました。

有機農業、あさかのC S A（地域支援型農業）の運営やその販路の拡大に努め、障がい者や高齢者、女性等社会的に弱い立場の人々の働く環境をつくり、障害者のみならず地域全体が活力ある社会を創造するために「農福連携」の事業を進めています。

○障害者総合支援法による自立訓練事業として、農福連携を実施

当年度は夏の暑さで、主要栽培のトマトの生育が良くなかったため、売り上げが大幅に落ち、前年度と同程度の収入となってしまった。

玉ねぎ栽培実践塾に参加し、玉ねぎの作付けを拡大した。（令和7年度の収入に反映される）

○有機野菜の栽培と販売を中心に、地域の有機農家と連携してあさかのC S Aを運営している。

○「開成山大神宮」において毎月定期的なミニマルシェを開催し、11月には収穫祭「まるごとオーガニックライフ」を開催し、大変盛況であった。

1. 役員会

開催日	内 容	参加人数
令和6年6月23日 午後3時～4時 理事会	1, 令和5年度事業報告 2, 令和5年決算報告 監査報告 3, 理事の改選について 4, その他について	理事 4名 委任状 3名
令和7年3月13日 午後4時～5時 理事会	1, 令和7年度事業計画について 2, 令和7年度予算書について 3, B型事業の進捗状況について 4, 職員体制について 5, その他について	理事 7名 監事 1名

社員総会

開催日	内 容	参加人数
令和6年6月23日 午後4時～5時 社員総会	1, 令和4年度事業報告 2, 令和5年決算報告 監査報告 3, 理事の改選について 4, その他について	7名
令和7年3月13日 午後5時～6時 社員総会	1, 令和7年度事業計画について 2, 令和7年度予算書について 3, その他について	8名

2, 相談支援事業 「青空相談室」

相談支援事業は相談支援専門員2名の体制で行っておりますが、内1名が主任相談支援員研修を受け、令和6年度の報酬改定により報酬アップにつながりました。登録者は主に精神障害者が多く、対応に時間がかかる方が多いため、支援計画の作成にも時間がかかり、量をこなすことができませんでした。

・利用者数	障がい児相談支援	登録者	32人	年間延件数	122件
	特定相談支援	登録者	52人	年間延件数	283件
	計		84人	計	405件
				(月平均)	33.7件

・受託先 郡山市 須賀川市 福島市 伊達町 川内村 浪江町、古殿町

3, 自立訓練（生活支援）「土水空ファーム」

定員 20人 利用登録者 13名 (3月31日現在)

※利用希望者は精神障がいの方が多いため、途中でやめる人や、一日（約5時間）の作業が集中してできないため早退する人などいます。

経営状況は改善されているものの、なかなか利用者が増えないため経営的に苦しい状況は続いています。

仕事の内容 農業を中心とした就労訓練

- ・栽培品目 トマト 人参 玉ねぎ 椎茸 タモギダケ ヒラタケ
ハウレンソウ 春菊 小松菜 蕪 米 他
- ・先進事例の視察（森林の牧場、特定非営利活動法人那須フロンティア）
- ・体験農園（畑の学校、食の学校）田植え、ピザ作り体験など
- ・あさかのCSA（地域支援型農業）の組織化と実践
- ・マルシェへの参加 福島県オーガニックマルシェ ツナガルなみき
- ・毎月のレクリエーション、お誕生会などを行った。
- ・平均工賃 16,680円

4 補助金・助成金事業

③ 芳心会

助成内容	事業名	もち麦精麦機の整備
	助成金額	500,000円
	事業費	561,000円

5 研修報告 別紙

6 広報

- ・ホームページ domisora.jp ・Facebook [\(3\) Facebook](#) ・[Instagram](#)
- ・オンラインショップ ・[どみそらファーム | Shop Co. \(square.site\)](#)

7 主な連携先

郡山市 郡山市基幹相談支援センター 福島県授産事業振興会
全国精神障害者事業者協会 日本農福連携協会
社会福祉法人こころん 郡山コスモス会 福島有機農業ネットワーク
あさか野CSA 事務局
ヤマト福祉財団 農福連携実践塾 統括塾長